

キャンデリラワックス

Cat. No. EXTZ-917

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

キャンデリラワックスは、北メキシコおよび米国南西部のチワワ砂漠に自生するキャンデリラ低木（*Euphorbia antisiphilitica*）の葉および茎から得られる天然の植物性ワックスである。粗ワックスは、乾燥した茎を酸性化した水中で煮沸することにより回収され、ろ過精製によって淡色の食品グレード製品となる。この精製グレードはフレーク状で供給され、黄色～淡褐色の硬質で脆く、光沢を有する固体であり、融解範囲は68.5～72.5℃である。キャンデリラワックスは主として奇数炭素数の直鎖n-アルカンから構成され、これに加えてエステル、遊離酸および樹脂成分を含有する。ヴィーガン向けの硬化剤および構造化ワックスとして極めて有用であり、融点を大きく上昇させることなく他のワックスの硬度および光沢を高める。チューインガムベースおよび菓子類における光沢付与剤・食感改良剤として、青果物の水分バリアとして、また口紅、リップバーム、マスカラ等の無水系化粧品製剤における構造形成、皮膜形成および光沢付与成分として使用される。

用途

食品、化粧品

製品情報

種

ユーフォルビア・アンチシフィリティカ

由来

カンデリラ低木の葉および茎

外形

黄色～淡褐色のフレーク状物質

形態

フレーク

CAS登録番号

8006-44-8

融点

68～72℃